

平成28年度 第1回 区民アンケート結果（速報版）

～在宅医療・在宅介護、食育について～

調査期間：平成28年7月29日～8月9日

方法：郵送による回答提出

対象：住民基本台帳から無作為抽出した区民1,500名

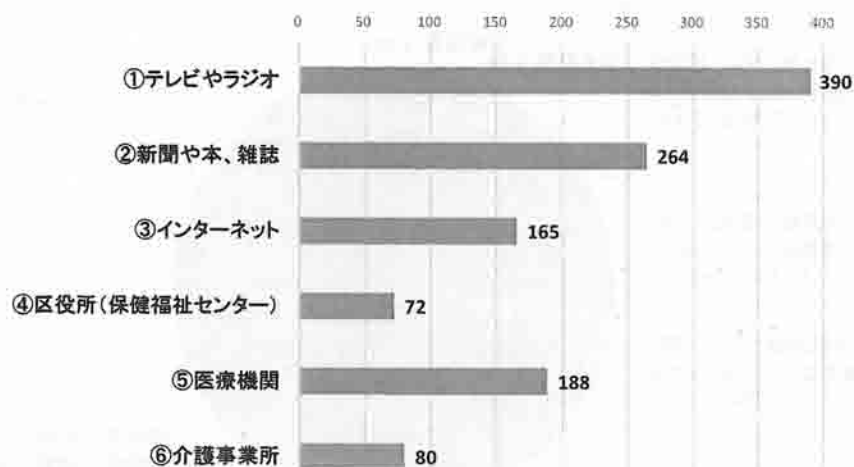
回答者数：519名（回答率：34.6%）

※当アンケート結果は速報値であり、数値等は変わる可能性があります。

1

問1. あなたは、普段、医療や介護の情報を どこから得ていますか？（3つ以内で複数回答可）

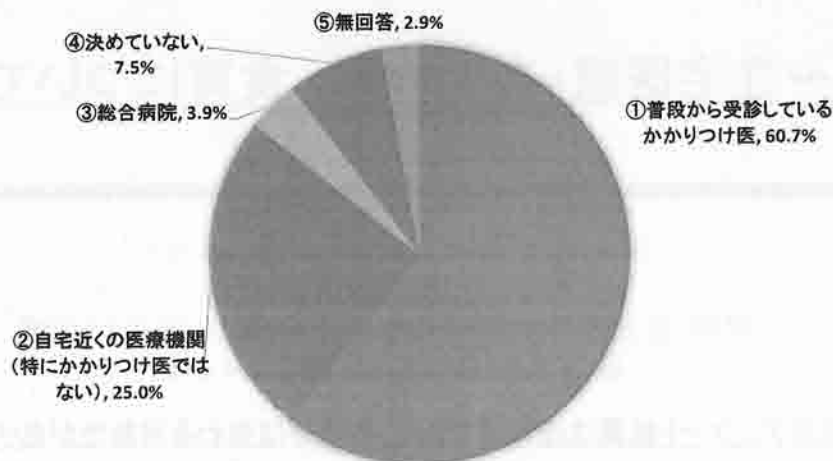
・「テレビやラジオ」が390人と最も多く、次いで「新聞や本、雑誌」が264人、「医療機関」が188人、「インターネット」が165人となっている。



2

問2. あなたは病気になった時に、受診する医療機関をどのように決めていますか？

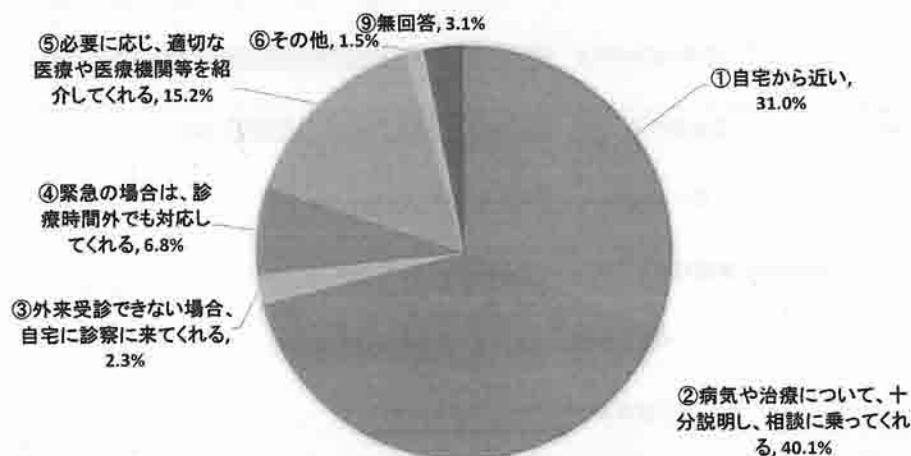
- ・「普段から受診しているかかりつけ医」が60.7%で最も多く、次いで「自宅近くの医療機関」が25.0%、「決めていない」が7.5%となっている。



3

問3. あなたが、かかりつけ医を持っている、もしくは今後持つとしたら、何を最も重視しますか？

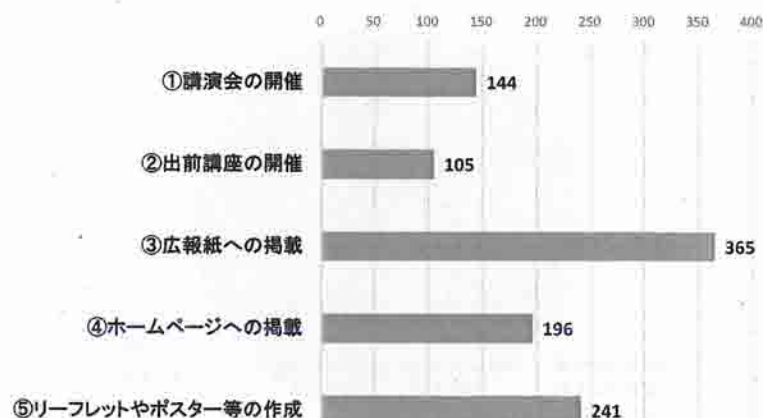
- ・「病気や治療について、十分説明し、相談に乗ってくれる」が40.1%で最も多く、次いで「自宅から近い」が31.0%、「必要に応じ、適切な医療や医療機関等を紹介してくれる」が15.2%、「緊急の場合は、診療時間外でも対応してくれる」が6.8%となっている。



4

問4. 今後、皆様に在宅医療・在宅介護の考え方を広く知っていただくために、区役所としてどのような啓発が必要だと思いますか？（3つ以内で複数回答可）

・「広報紙への掲載」が365人で最も多く、次いで「リーフレットやポスター等の作成」が241人、「ホームページへの掲載」が196人、「講演会の開催」が144人となっている。

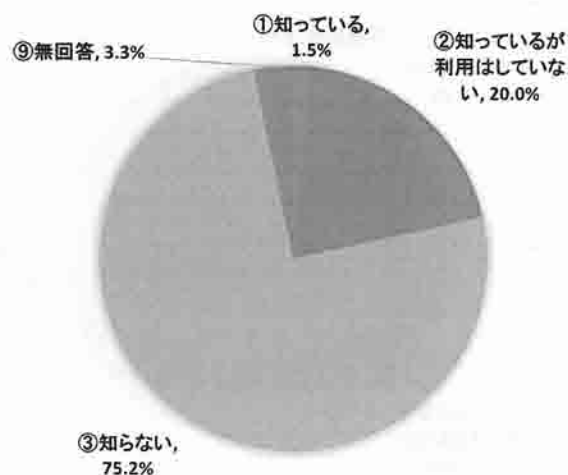


5

問5. 東成区では区民相互の助け合い活動として「有償ボランティア※」のしくみがありますがご存じですか？

（※有償ボランティア：支援を必要とする方へ少額の謝礼を得て取組む活動）

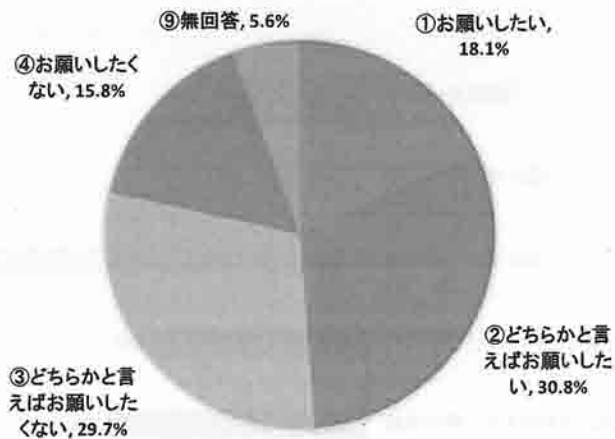
・「知っている」と「知っているが利用はしていない」を併せて21.5%、「知らない」は75.2%となっている。



6

問6. ちょっとした困りごとで、有償ボランティアの方が
手伝ってくれるならお願いしたいですか？

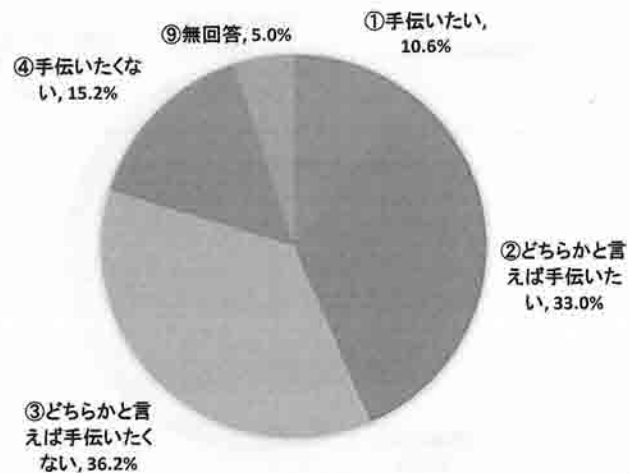
- ・お願いしたい人は「お願いしたい」と「どちらかと言えばお願いしたい」を併せて48.9%、お願いしたくない人は「お願いしたくない」と「どちらかと言えばお願いしたくない」を併せて45.5%となっている。



7

問7. 近所の人がちょっとした困りごとがある時、
有償ボランティアとしてお手伝いしたいですか？

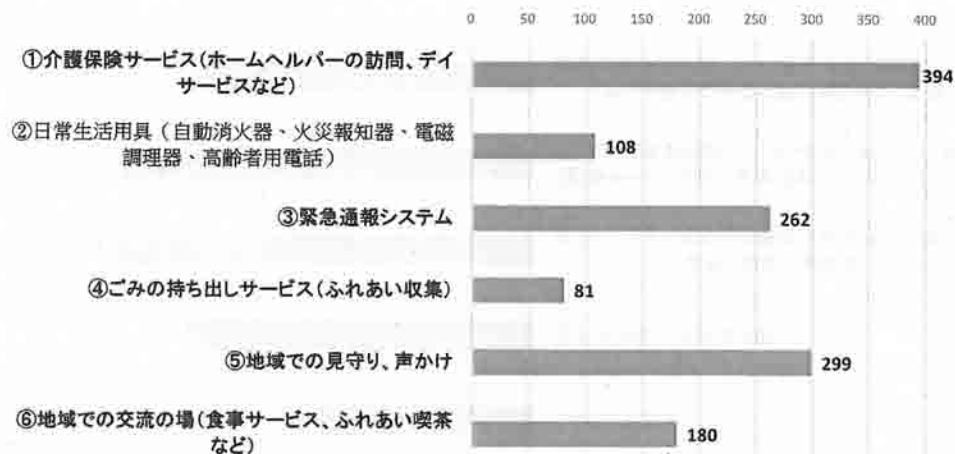
- ・手伝いたい人は「手伝いたい」と「どちらかと言えば手伝いたい」を併せて43.6%、手伝いたくない人は「手伝いたくない」と「どちらかと言えば手伝いたくない」を併せて51.4%となっている。



8

問8. ひとり暮らしの高齢者が必要とする支援は何だと お考えですか？（3つ以内で複数回答可）

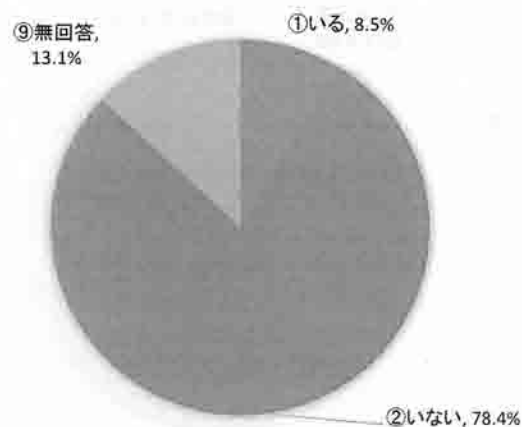
・「介護保険サービス」が394人で最も多く、次いで「地域での見守り、声かけ」が299人、「緊急通報システム」が262人、「地域での交流の場」が180人となっている。



9

問9. あなたのご近所では認知症の方に対する見守りが 進められていますか？

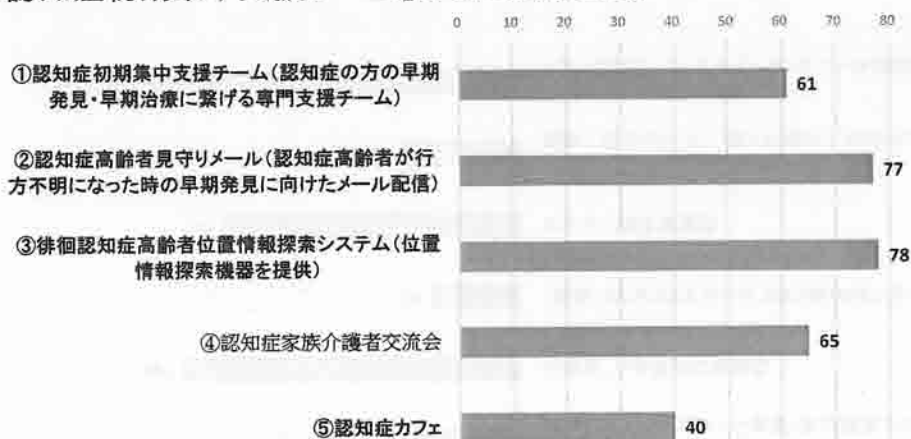
・進んでいると感じる人が8.5%、そうでない人が78.4%となっている。



10

問10. 認知症の方やご家族を支援する事業がありますが、 ご存じですか？（複数回答可）

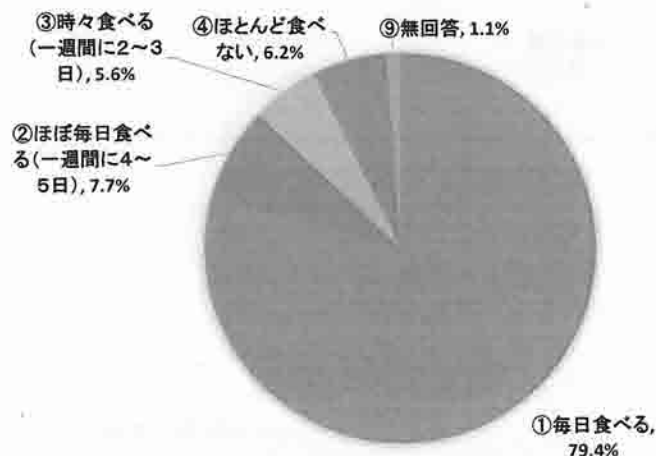
・「徘徊認知症高齢者位置情報探索システム」が最も多く78人、次いで
「認知症高齢者見守りメール」が77人、「認知症家族介護者交流会」が65
人、
「認知症初期集中支援チーム」が61人となった。



11

問11. 朝食を毎日食べていますか？

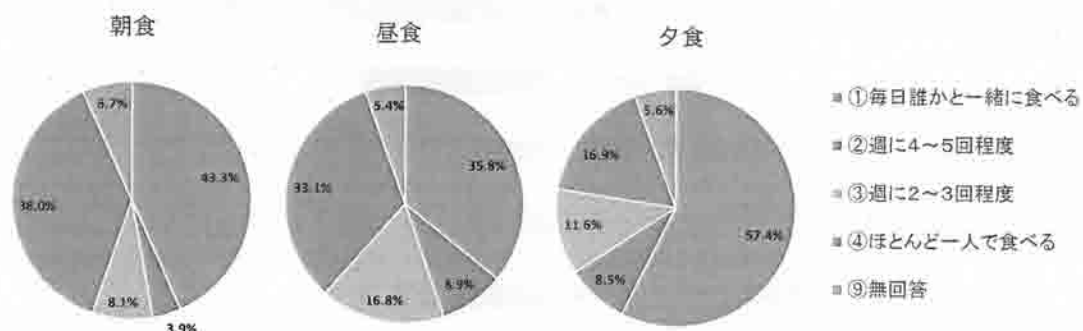
・「毎日食べる」が79.4%、「ほとんど食べない」が6.2%となっている。



12

問12. 一人で食わず誰かと一緒に食事するのはどのくらいの頻度ですか？

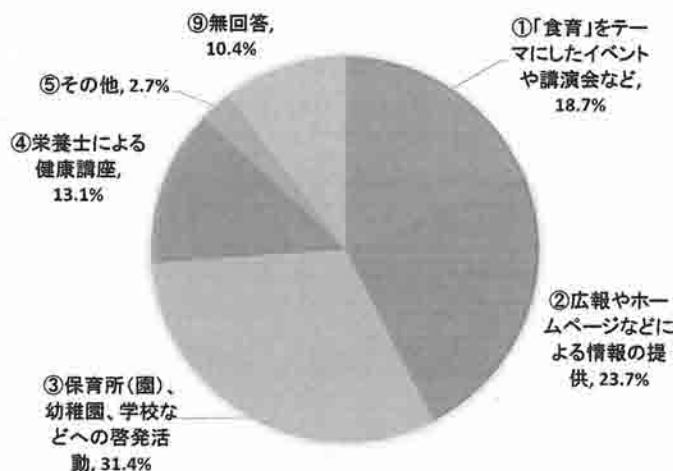
・「ほとんど一人で食べる」人の割合は、朝食で38.0%、昼食で33.1%、夕食で16.9%となっている。



13

問13. 区役所が「食育」を推進するために最も必要な取組みは何だと思いますか？

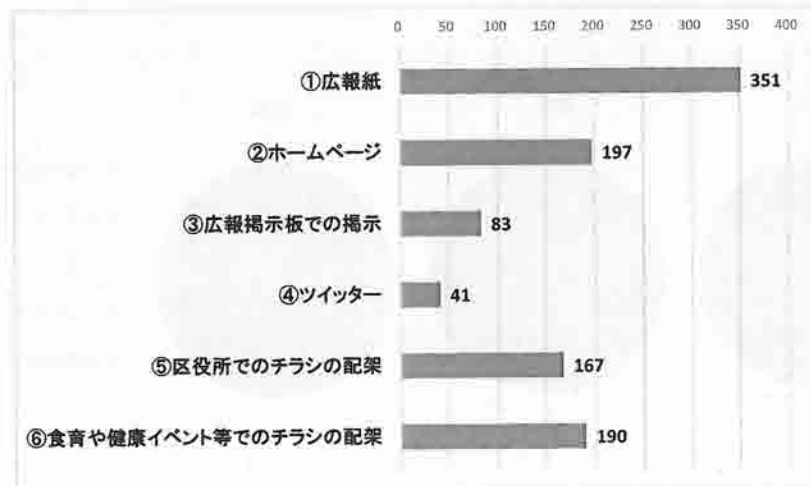
・「保育所(園)、幼稚園、学校などへの啓発活動」が31.4%と最も多く、次いで「広報やホームページなどによる情報の提供」が23.7%、「食育」をテーマにしたイベントや講演会などが18.7%となっている。



14

問14. 区役所から栄養バランスに配慮した献立・料理・レシピなど調理に関する情報提供をする場合、どのような広報媒体であれば入手しやすいですか？（3つ以内で複数回答可）

・「広報紙」が最も多く351人、次いで「ホームページ」が197人、「食育や健康イベント等でのチラシの配架」が190人、「区役所でのチラシの配架」が167人となっている。



15